



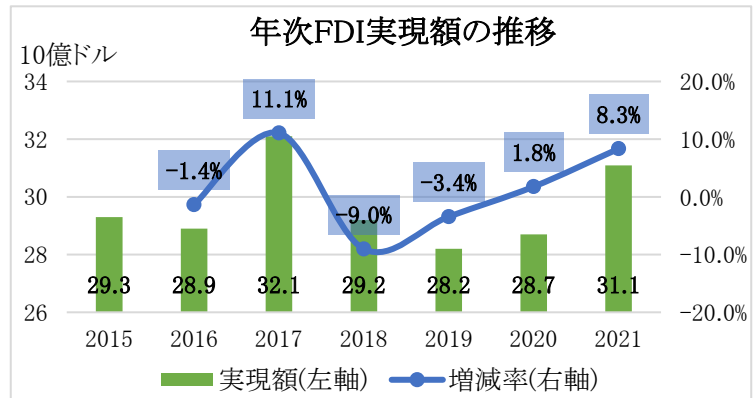
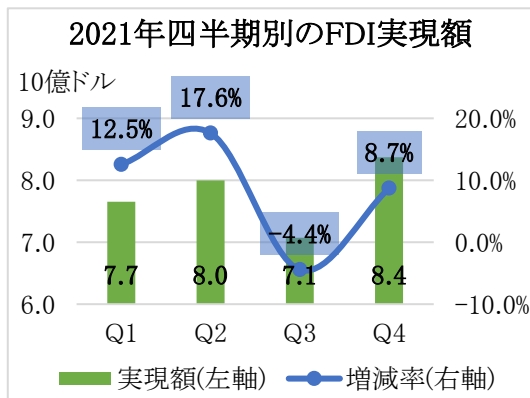
＜インドネシア・リサーチ・レポート＞

情報提供用資料

2022年03月1日

インドネシア 2021年のFDI実現額は前年比+8.3%

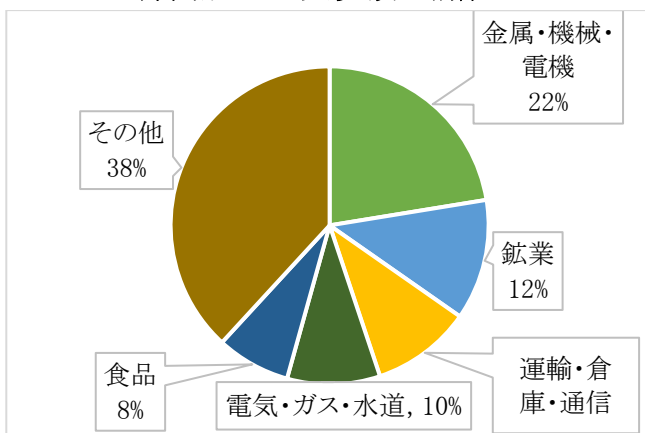
インドネシアの投資調整庁(BKPM)は、2021年第4四半期の外国直接投資(FDI)実現額が前年同期比+8.7%の83.7億米ドル(約9600億円)であったこと、及び2021年通年の投資実現額がここ4年間の最大額310.9億米ドル(約3.6兆円)に達し前年比+8.3%だったことを発表した。この伸びは、コロナ禍の影響下としては注目に値するであろう。



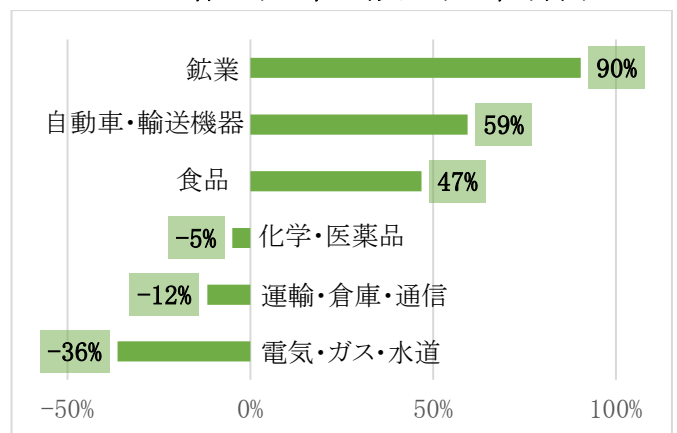
出所:インドネシアの投資調整庁(BKPM)

部門別では金属・機械・電機が前年比+17%の69.7億米ドルで首位となり、全体の22%を占めている。鉱業が同+90%の38.2億米ドルで2位(全体に占める比率12%)であった。部門別の3位は運輸・倉庫・通信で、前年同期比-12%の31.6億ドル(同10%)。

部門別 FDI 実現額の構成



FDI の増加率上位と減少率上位部門

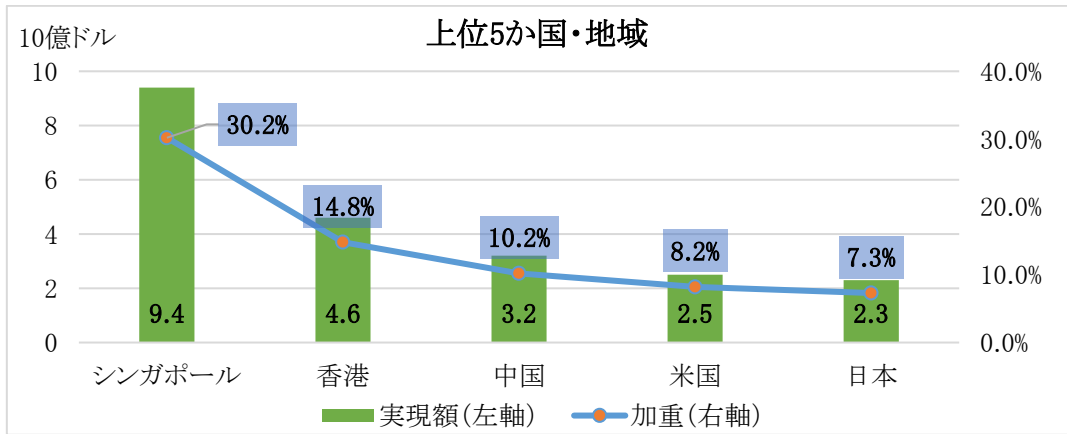


出所:インドネシアの投資調整庁(BKPM)

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。



国別では首位がシンガポールで、次いで香港、中国、米国、日本であった。日本は 2016-2018 年にインドネシアに最も多く投資している上位 2 か国に入っていたが、2018 年以降は 3-5 位に位置している。



2021 年より同国が、①投資調整庁の設立、②ビジネス環境改善ための 77 の現行法律の改正等一連の FDI 誘致の対策を展開していることにより、今後も FDI 実現額は増加が続くと期待されている。

以上